

いばらき生活創造倶楽部による地場産品PR活動

茨城県工業技術センターでは、地域に関心を持ち始めた消費者と、県内の繊維、窯業、石材、木工の住に関わる生産者を結びつけ、新しいモノ作りを創造していくための活動を行っております。

「はじめませんか。暮らし裏でモノづくり」

をキャッチフレーズに、消費者に向けて地域産業の発見・再発掘及び、いばらきの素材と技を暮らしの空間に取り入れていただくためのPR活動や、生産者と消費者の交流から、新しいモノづくり・製品開発につなげていくことを目指しています。

【 活動内容 】

「茨城資源由来の住宅と生活工芸品のコラボレーションによるPR活動」

通常のイベントPR活動のほか、生活シーンの中で地場産品の魅力を感じていただくことを目的として、地元工務店のご協力の下、単なる陳列ではなく、室内空間を演出した展示手法による、住まいを含めた展示PRやワークショップ等の活動を行っております。

《モデルハウス展示の詳細》

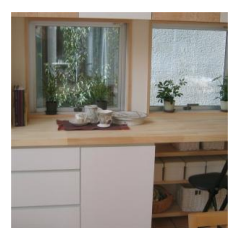
- 協力：株式会社 茨城県南木造住宅センター※
- 展示内容：住宅及び、結城紬、笠間焼、石材、木製品を主とした県内工芸・生活日用品
- 展示場所：茨城県つくば市研究学園 A-55 街区 つくばハウジングパーク内 モデルハウス「いばらきの家」

※ 杉や檜など良質な茨城県産材を吟味し、骨太で良質な家づくりを行う地元工務店で、環境・自然志向で地元工務店の匠の技を最大限に生かした住まい造りを行っている。また、木材業者・建築家・デザイナー・大工棟梁をサポートメンバーに「つくばスタイル木の家クラブ」を組織し、木材や地域風土を知る為の体験セミナーなど各種活動により消費者への情報提供を、つくばハウジングパーク内のモデルハウス「いばらきの家」で行っている。県認定の茨城住まいの情報館として住まい情報の発信も行っている。

【 H20 年度までの PR・展示実績 】

参加された企業の中には、お客様からの問合せの増加や実際に販売につながったケースがありました。

- PR広報及び展示活動：笠間、つくば、日立、水戸(計6回)、モデルハウス展示(1年間)
- 活動参加企業と展示製品数：27社/268点(モデルハウス展示)+100点以上(各地PRにて)
- ワークショップ開催：3回(機織体験・ロクロ体験・木工組子製作体験 各1回)



モデルハウス展示



ワークショップとイベント展示

基礎となった事業

平成20年度 試験研究指導費(標準)

担当部門

本所産業連携室	主任研究員	寺門 秀人	TEL : 029-293-7212
繊維工業指導所	主 任	本庄 恵美	TEL : 0296-33-4154
窯業指導所	技 師	望月 聡美	TEL : 0296-72-0316